

VII 図書館

1 図書館サービスの方針

図書館は、利用される方のための身近な生涯学習の場となるよう、常広い分野の最新情報を収集し提供する。

図書館のホームページや町広報紙などから、資料や図書館イベントなどの情報をはじめとする多様な情報を提供し、図書館の情報化を図る。

また、読書に親しむ環境を整え、多様な内容の講座を開催するなど多くの方に利用していただける図書館を目指す。

2 平成27年度の実績

(1) 図書館資料整備及びサービス事業

- ・開館日数 283日（開館1日あたりの入館者数553人）
- ・図書資料購入受入数 4,238冊（年度末図書資料数 144,603冊）
- ・視聴覚資料購入受入数 123点（年度末視聴覚資料数 3,555点）
- ・登録者数 1,256人（年度末延登録者数 23,426人）
- ・貸出人数 52,946人
- ・貸出点数 256,975点
- ・予約冊数 4,458冊

（内、窓口での予約 773冊 館内の利用者検索機での予約 1,425冊
インターネットでの予約 2,260冊）

- ・インターネット検索性件数 571,009件

〔点検・評価〕

近年は、インターネットの普及による本離れもあり、入館者や貸出点数が減少傾向にあった。しかし、平成27年度は、最新の資料の収集だけでなく、古くなった子供向けの図書や視聴覚資料の買い替えを積極的に行ってきたことや、読書についての関心を高めるために、特定のテーマに関する資料を一か所に展示するなどの工夫をしたことで、多くのかたに利用していただくことができ、平成26年度と比較して入館者・貸出点数を増加させることができた。

インターネットを利用したサービスについては、多くのかたに図書館の情報を提供するために、ホームページの内容を充実させたことで、資料検索や予約だけでなく各種行事などについてもPRすることができ、図書館利用者の増加につながった。また、館内のインターネット検索用パソコンで使用できるオンラインデータベースも導入し、好評を得ている。

今後も、資料の充実を図り、多様な方法により情報を提供し、より多くのかたに図書館を活用していただけるよう努めていく。

(2) 図書館行事開催事業

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
おはなしのじかん	34回	計308人	幼児・児童が読書への意欲と興味を持てるよう、ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ会を開催した。
おはなしたまてばこ	平成27年 11月1日	36人	幼児・児童を対象に、人形劇を、アメニティホールで開催した。
図書館講座 (わらべうた講座)	平成27年 11月12日	22人	昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより、親子がふれあい、豊かな心を育てるために開催した。
映 画 会	毎月第3土曜日 12回 こども映画会 4回	計325人	大人向きと子ども向きに分けて、ビデオやDVDの上映を、アメニティホールで実施した。
学習室の利用	138日	計4,116人	2階ミーティングルームとアメニティホールを学習室として利用した。
視聴覚ブースの利用	283日	計2,445回	ブースを利用し、図書館所蔵の視聴覚資料を視聴した。
ギャラリーの利用	7回	——	学校教育事業及び生涯学習事業等の成果発表の場としてギャラリーを利用した。
本のリユースフェア	平成27年 11月7日 ～11月8日	来場者数 243人 受取者数 110人 受取冊数 1,448冊	ご家庭で不要になった本を収集し、必要なかたに無償で配布した。

(3) 各団体の図書館利用行事

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
小学校の図書館見学	5回	計334人	町内の小学生が図書館の利用について学習した。
中学校の体験学習 (蟹江中学校) (蟹江北中学校) (弥富北中学校)	3回	計8人	町内外の中学生が、図書館の仕事体験し、図書館の仕事についてや、社会の中で働くことについて学んだ。
社会体験研修生受入 (蟹江小学校教諭)	1回	1人	図書館の業務全般を体験した。
子どもの本の会	10回	計76人	子どもの本について話し合う絵本の会「あいうえお」が、図書館和室で本についての意見交換を行った。
学校図書主任者会	平成27年 11月19日 平成28年 2月17日	計21人	町内小中学校と連携をとり、図書の活用方法や選書について話し合い、図書館の有意義な活用方法について意見交換した。
海部地区公共図書館等連絡協議会	平成27年 6月24日 9月15日 11月18日 平成28年 2月10日	計36人	海部地区公共図書館等連絡協議会の世話人会と定例会を、2階和室及びミーティングルームを利用して開催した。
海部地区統計研究協議会統計事務担当者研修会	平成28年 2月10日	14人	ふるさと振興課が、海部地区統計研究協議会統計事務担当者研修会を、2階和室及びアメニティホールを利用して開催した。

〔点検・評価〕

子ども達が本に親しめるように読み聞かせを行う、ボランティアによる「おはなしのじかん」は、毎月継続的に開催しており、多くの親子が参加された。

「わらべうた講座」は、昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより親子がふれあい、家庭でわらべうたを楽しむきっかけを作ることができた。

「おはなしたまてぼこ」では、平成26年度に人形劇を開催し好評であったため平成27年度も引き続き開催したところ、多くのかたが来館され、親子で楽しい時間を過ごすことができた。

映画会は、毎月第3土曜日に開催している定例映画会に加え、こども映画会を4回開催したことにより、親子で参加するかたが多く見られた。今後もより良い内容の映画を上映し、多くのかたに楽しんでいただけるよう引き続き開催していく。

学習室は、夏休み・土曜日・日曜日に、主に多くの学生が利用したが、52席ある席が満席になる日が多くあり、施設が有効に活用された。

家庭で不要になった本を図書館で収集し、必要なかたに無償で配布する「本のリユースフェア」は、4年目の開催となったが、毎年開催を楽しみにされているかたも多く、今後も継続していきたい。

また、町内小学校児童の図書館見学や、町内外の中学校生徒の職場体験は、子どもが図書館に興味を持つ良い機会となり、家族にも図書館を知ってもらうきっかけとなったようだ。

町内の小学校に勤務している教諭の社会体験の受入れも行ったが、図書館業務を理解していただき、学校教育の現場で活かしていただくことを期待している。

平成27年度は、当館が海部地区の公共図書館（室）で開催する協議会の代表世話人であったため、和室やミーティングルームを利用し、図書館運営や事業について話し合う機会を持つことができ、また、蟹江町ふるさと振興課が研修会の開催のために和室やアメニティホールを利用したことで、施設が有意義に利用された。

今後も、読み聞かせを充実させることを始めとし、図書館講座を開催することやさまざまな行事を開催していくことにより、図書館事業を拡充させ、今後も多くのかたに来館いただけるよう努めていく。